

1-7 計画の基本方針と取り組みの体系

音更のまちの緑の現状と課題、ワークショップの参加者の方々からいただいた意見などを基に、音更がめざす緑の姿（緑の将来像）を実現するための基本方針を設定し、取り組み（施策）を体系化しました。

取り組みの対象となる緑は、町民の緑に対する関わりと緑のかたちから、『育む緑』、『まとまりのある緑』、『つなぐ緑』、『目にする緑』の4つに区分し、以下のように計画の基本方針を設定しました。



育む緑

音更がめざす緑の姿を実現するためには、まず町民みんなが緑に対する関心を持つことが第一と考えます。

町民の緑に対する関心を高め広めていく活動を進めるとともに、町民が積極的に緑のまちづくりに参加できる機会をふやしていきます。



まとまりのある緑

市街地内に緑の拠点となる公園緑地の適正な配置と、誰もが利用しやすい公園づくりに努めます。

市街地内や周辺に分布する貴重な樹林や樹木については、自然とともに暮らすまちのシンボルとして保全を図るとともに、積極的に樹林地の創出を推進していきます。また、これら樹林地の節度ある活用を図ります。



つなぐ緑

都市環境の向上、自然との共生、レクリエーション活動の場、都市防災機能の向上、うるおいのあるまちづくりなど、緑が持つ機能を総合的に高めていくためには、さまざまな緑でまちをネットワークすることが重要です。

公園緑地ばかりではなく河川・道路空間なども活用して緑のネットワーク化を推進します。



目にする緑

まちの景観と町民の暮らしにいきいきとした雰囲気をつくり、来訪者に緑とともに暮らす音更のまちを印象づける空間の緑化を推進します。

町民の生活に身近な中心市街地や公共空間のほか、町民・企業・行政が協力し、民有空間の緑化を積極的に推進します。

なお、計画の基本方針を実現化するための主な取り組みは、21世紀から22世紀への贈り物としての願いをこめて、22の取り組みから構成しています。取り組みの体系（施策の体系）は次頁に示すとおりです。

なぜ緑の基本計画が必要なのか考えよう

計画策定の社会的な背景

- 都市環境の保全と改善や自然との共生への対応
- 多様化するレクリエーション活動への対応
- 安全な都市づくりへの対応
- 個性と活力ある都市づくりへの対応
- 少子・高齢社会への対応
- 行政・町民・企業等のパートナーシップ形成への対応

音更の緑の現状と課題

- 環境保全系統の緑**
 - 市街地に少ない緑（数値として）
 - 意外と多い緑（町民が感じる量）
 - 自然との共生のシンボルとなる川や緑の保全と自然環境の復元
 - 大切にしたい河岸段丘の樹林地
- レクリエーション系統の緑**
 - 高い公園の整備水準
 - 適正な公園緑地の配置
 - レクリエーションネットワークルートの形成
 - 身近な緑や憩いの場の不足
- 防災系統の緑**
 - 公園緑地の防災機能の強化
 - まちをまもる緑の保全と創出
 - 避難場所の安全性向上
- 景観構成系統の緑**
 - 十勝らしい郷土景観の保全と創出
 - 緑が少ない市街地中心部・商店街・国道
 - ランドマークの不足

緑の町民憲章をつくろう

音更の緑に対する理念

- 音更 緑の町民憲章**
- 町民みんなで行き組もう
- 身近な緑をまもり、ふやそう
- 自然とともに暮らすまちにしよう
- 健康な心と体を育む緑をつくろう
- まちをまもる緑をつくろう
- 十勝らしい四季が感じられるまちにしよう
- 彩り豊かなまちにしよう

未来の緑に目標を持とう

緑の都市像

緑のシンフォニータウンおとふけ

こんな緑をふやそう

対象とする緑

- 育む緑
- まとまりのある緑
- つなぐ緑
- 目にする緑

緑をふやす視点を持とう

実現のための方針

- 町民の関心を高め広める
- 町民参加の機会をふやす
- 緑の拠点をつくる
- 緑の拠点をまもる
- まちを結ぶ緑をつくる
- 水辺の空間の緑化
- みちの空間の緑化
- 緑によるイメージアップ
- 公共空間の緑化
- 私有空間の緑化

緑をふやす取り組みを進めよう

主な取り組み

- 緑を知り、親しむ
- 花と緑のまちづくり賞
- 緑のリサイクル
- 町民と育てる公園緑地づくり
- 緑化の支援体制づくり
- 緑の情報収集と発信
- 公園緑地の適正な配置
- 公園緑地の魅力づくり
- まちの中の樹木・樹林の保全と活用
- まちのまわりの樹林・森林の保全と活用
- 緑のネットワーク構想の推進
- 川辺の緑づくり
- 生き物とのふれあいの場づくり
- 緑のレベルアップ
- 中心市街地の緑化
- 街角の緑化
- 街路ほか主要な道路の緑化
- 公共公益施設の緑化
- 学校の緑化
- 民有施設の緑化
- 住宅地の緑化
- 緑化重点地区の整備